

# あなたの一票で祭りが決まる! ~夏秋問題決着編!??~



# 市民を二分する!? てだこまつり 夏秋問題

いつもは仲良しのなつおさんとあきはさん。しかし、祭りのこととなると熱い二人は、それぞれ異なる主張を繰り広げます。双方の譲れない思いをSNSのトークから覗いてみましょう。



## 模擬住民投票 ~投票方法~

投票期限: 令和2年11月20日(金)

### インターネットで投票する場合

パソコンから  
<https://forms.gle/CiEz6sn2TpKY2eFc9>

スマートフォンまたはタブレットから  
  
 ▲アンケート投票フォーム

### はがき郵送で投票する場合

経費節減のため、インターネットでの投票を原則としますが、インターネット環境がない人は、広報うらそえの折り込みチラシにある投票ハガキ(郵送料無料)に必要事項を記入して郵送してください。  
 ※インターネットで投票した場合は、このはがきを使用しないでください。



## 模擬住民投票 ~五カ条~

- 小学生以上の住民一人につき一票ですので、重複して投票はしないでください。
- 代表の人が家族全員分を一括して投票する場合は、必ず本人の意向を確認のうえ、投票してください。
- 投票期限は、令和2年11月20日(金)までとします。
- 今後の市民祭りのあり方を市民自らで決める絶好の機会です。まわりの家族や友人と楽しく話し合いながら、議論を深めましょう。
- 違う意見が出たとしても、お互いの意見や価値観を尊重し、多様性を認め合ひましょう。

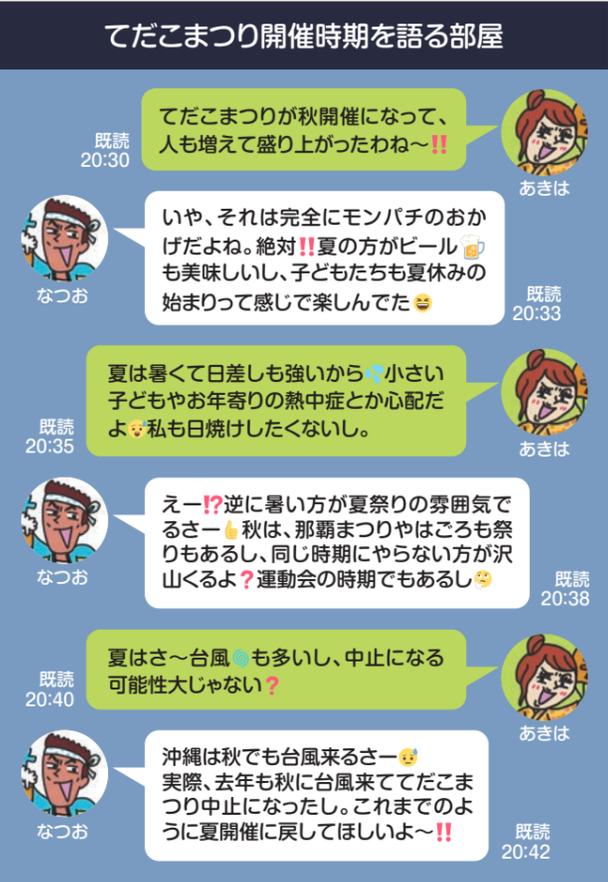
熱中症対策を理由に、2018年の第41回浦添でだこまつりから、これまで36年間続けてきた夏開催から秋開催へと大きくかじをきりました。秋開催を歓迎する市民がいる一方で、これまで夏開催を親しんできた市民からは「夏に戻してほしい」との声も根強く、まさに市民の意見が大きく分かれるテーマとなっています。

「たかが祭りか?」と思うかもしれませんが、祭りは、家族と過ごした幼少期や恋人・友人との青春の思い出、皆で心を一つにして作り上げた時の達成感や感動など、その人が大きくなっても、故郷を離れてもずっと心に残り続ける記念だからこそ、それぞれが熱い思いや意見を持っています。

毎年、てだこまつりの開催時期は、てだこまつり実行委員会\*で決定されていますが、そこで決められた内容が本当に市民の意見を反映しているのかという指摘もありました。

そこで、より多くの意見を反映できる模擬住民投票を行い、市民自らで決める体験のある「私たちの祭り」に進化させて、さらなる浦添愛の育みを図ります。

### 定番の夏開催から一変、直近2年は秋開催



\*てだこまつり実行委員会…浦添市、浦添商工会議所、各自治会など市内約70の団体が構成され、てだこまつりの運営を行っています。